

## 「町田が、子どもを産み育てやすい環境となることを求める請願」

### 請願趣旨

町田市の学童保育クラブに子どもを通わせていますが、町田で子どもを産み育てることがますます難しくなってきたことを痛感しています。

- 町田市は「町田市子ども・子育て会議」で、学童保育クラブの育成料の見直しを検討中
  - 現在6,000円の育成料に対し、2,100円～3,100円の値上げの案
  - この額では、受益者負担率の平均は「22.5%」にもなる（現行は「17.5%」）
- 保護者としては、質の良い保育や保育環境の確保のために値上げ自体は致し方ないと考えるが、この案では、値上げ額も割合も大きすぎる
- 町田市が実施した市民意識調査においても、「育成料の改定額としては1,000円程度までの増額が妥当」という声が66.9%で多数となっている  
（「学童保育クラブの育成料等に関する意識調査」（2016年6月実施）において、回答「月額1,000円未満の増額」「月額1,000円程度の増額」「むしろ減額すべきである」の合算割合）

「この育成料では子どもを預けられなくなる」という声が、学童保育クラブ保護者からも上がっています。

昨今は地震等の災害も多く、働く保護者の帰宅まで、子どもたちが安全に過ごせる環境が必要です。町田で子どもを安心して産み育てたいと考えている保護者が、安心・安全な保育場所である学童保育クラブに子どもを預けて仕事ができるようにしていただけるよう、以下の通り請願します。

### 請願項目

1. 学童保育クラブ育成料の受益者負担の割合を「20%以内」（平均1,000円の増額）に抑えていただきたい